

の宮つ子

第29号

発行
一宮市児童育成連絡協議会
事務局
一宮市社会福祉センター
思いやり会館内・2階
一宮市桜1丁目12番1号
TEL・FAX 0586-73-0356
ホームページアドレス
<http://home.owari.ne.jp/~jido-ren/>

平成27年3月24日

「一
ドも上
がつて
いきま
した。
しかし、市民
会館の大舞台で
はとつてもドキ
ドキして、緊張
して足がもつれ
たり転びそうに
なつたけど、観
客の人たちから
「がんばれ!」
など応えんの言



▲ 達成すると気持ちいいね

私は初めて新年子ども会大会に参加して、みんなが学校にいる時とは違う笑顔や堂々とした発表にたのもしさを感じすつごいなあと思いました。

宮西連区 小鳩子ども会
六年 古田 結子

あそびの発表

新年子ども会大会

葉をもらつたら、急に力がわいてきて、みんなで声をかけ合いながらゴールを目指してがんばりました。

私はこの遊びを通して何事も困難になればなるほど大変だけど、その分やりがいがありてきて、乗りこえた時は気持ちが良いもんだなあと思い出しました。こんな貴重な経験や役員の方々の指導に感謝の気持ちでいっぱいです。

今回は、私の6年間の楽しかった子ども会の卒業式のように感じて、とつてもすべてきな一日になりました。本当にありがとうございました。

貴船連区 東小島子ども会
五年 得永 華和

をすることが決まった時、うまくできるかな、私たちの子ども会の楽しさを伝えられたらしいと思いました。

私たちの子ども会は、「コロブチカではない！」という遊びを発表しました。これは、音楽にあわせてダンスをしながら、ダン



▲リズムに上手く乗れるかな

スリーダーのよびかけに手を挙げて元気よくこたえる、というゲームです。一年生から六年生みんなが楽しめることができ、このゲームのいいところです。本番までたくさん練習を重ねましたが特訓のかいがあり大成功し会場のみなさんが、私たちのパフォーマンスでわらつてくれたり、いつしょにおどしてくれたりして、私たちもいつも以上にゲームを楽しむことができました。

今回、いつしょにこの舞台に立った友達と、これからも子ども会の活動を楽しんでいきたいです。

向山連区 相生子ども会
五年 河合 杏香



▲ 練習の成果をみせよう！

くられしかったです。終わ
た後、みんなにもほめられま
した。

の時は、文章を覚えるのも場所を覚えるのも大変でした。とちゅうで私は「覚えるのがいやだからやめようかな。」と思つたけれど、向山連区子ども会のためだと思つたらがんばれました。本番前のリハーサルでは、あまりきんちょうはしなかつたけれど、順番がまわつてくれるとすごくきんちょうして、上手に話せるかどうか心配でした。でも、練習のことを思い出して、ゆつくり大きな声でハキハキとしゃべつたら、上手に話すことができました。ゲームをやつている時に会場のみんなを見てみると、大勢の観客が楽しんで一緒にゲームをやつってくれて、すこ

かべ新聞 優秀賞



今伊勢町連区 東山之小路子ども会
六年 岩井 泰己



ぼく達、東山之小路子ども会のかべ新聞には工夫が、三つあります。まず一つめは、題材を地元で愛着のある石刀神社にしたことです。6年生が宮司さんにインタビューをしました。いつ頃できたか等歴史についてや石刀祭りのことなど、知らないことばかりでした。二つめは、石刀神社をそのままデザインしました。中央に鳥居を描き、春の桜並木を両脇に折り紙で表現しました。三つめは、「いま・むかし・みらい」でまとめたことです。特に未来の夢をひとりひとりが亀の甲らに見立てたモチーフに書き、それを貼るのがパズルの様で楽しかったです。

文字を見やすいように切り抜いたり、ふちどりをしたり指導者のお母さん達がアドバイスをしてくれました。ありがとうございました。みんなで作ったかべ新聞が優秀賞に選ばれて仲間とのいい思い出になりました。



開明連区 新田子ども会
五年 石川 芽依

私は、新田子ども会に入っています。一年生から六年生で四十六人います。今年の新田子ども会は、六年生は男子三人だけです。とっても少ないけど、うまくまとめてくれて、いろんな行事を楽しやっています。

ドッヂボール大会では低学年男女子共に一致団結して優勝することができました。とっても良い思い出ができたので今回、壁新聞を作ることになり、四月の連区体祭、六月のドッヂボール大会をテーマにすることにしました。役員の方がいろんな場面でいつも書いてきました。役員の方がいろいろな場面でいつつも写真をとつていてくれたので写真を貼つてコメントを書きました。あと、みんな大好きな妖怪ウォッチの絵を書いてみました。これを書いているときが一番盛り上がりました。似ているとか、似ていないとか、色をつけたり、切りとつたり、すごく楽しかったです。楽しくみんなで作った、作品が賞に入つたと聞いて、びっくりしたのと同時にとてもうれしくなりました。私は

五年生あと一年子ども会でお世話になりますが、今までかわいがつてもらつた分、今度は私が小さい子もみんな楽しくすごせるようにお世話をしたいと思いまがんばります。ありがとうございました。

西成連区 柚木凪子子ども会
六年 伊藤 彩乃



わたしたち西成連区赤見校下は、「あつたらいな！」と思う行事について壁新聞にしました。

私の子ども会では、遠足でスケートに行つたり、ボウリングに行つたりして、すごく楽しいです。

でも、こんな行事があつたらいいなどいうテーマの壁新聞を作ると聞いて「何を書けばいいんだろう?」と思いました。そして、作る当日になつても、最初は何を書くのかがやつぱり分からなくて、友達と遊んでいました。すると、役員さんが、「こんな行事があつたらなあつて思う行事を書いてみて」と教えてくださいました。それから私は、遊ぶことをやめ、壁新聞を作りました。上には、あつたらしいなと思う行事が書いてある星をはりました。まん中は「A」のマークのベルトを付けた、戦隊ヒーローです。そこには、私たち六年生の顔がのっています。そして、何といつてもちぎり絵で表現された地球。これは一目見ただけでも、地球だと分かるように作りました。こうした工夫と、役員さんやみんなのがんばりでとてもすてきな壁新聞になりました。みんなで作った壁新聞が賞に選ばれて、とてもうれしいです。





奥町連区 内込子ども会

五年 青木 陽大
四年 丸井 りこ



私たち、内込子ども会は、高学年が中心になって、かべ新聞を作りました。子ども会の活動を新聞にしようねと役員さんに言われ、みんなで役割分担をしました。

おり紙を切って題名を作る人、字を書く人、折りがみを折る人、写真を画用紙に貼る人に役割を分けました。

おり紙で題名を作る時は、字が目立つようにふたりをしたり、色を工夫しました。おり紙や絵を描く事が得意な子がリーダーとなり、皆にやり方を教えてくれました。

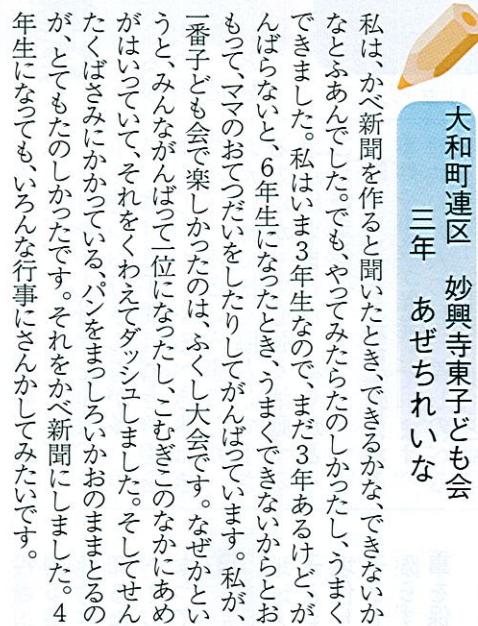
それぞれが、作った物を用紙に貼る時は、全体のバランスを考え、一つ一つのコーナーが読みやすくなるようにしました。

最初は、皆、どんなものを作ったらいのか分からず、悩んでいましたが、作っていくうちに素敵な新聞にしたいと思い、意見を出し合い、がんばって楽しく作る事が出来ました。

皆で作つたかべ新聞が、優秀賞に選ばれ、とてもうれしいし、いい思い出が出来ました。ありがとうございました。

奥町連区 内込子ども会

五年 青木 陽大
四年 丸井 りこ



大和町連区 妙興寺東子ども会

六年 後藤 佳澄

私は、かべ新聞を作ると聞いた時、子ども会最後の作業だと思つて、がんばらないと後悔をしてしまうかもしれないという気持ちや作るのは大変かもしれないけど完成したとき樂しかった、よかつたと言えるのでやつてみたいと思いました。やつてみるとやっぱり、樂しかった、やつてよかつたと思いました。新入生歓迎会についてまとめてみてあらためて一年生がたくさん入つて来たことがわかりびっくりしました。

大和町連区 妙興寺東子ども会

三年 あぜちれいな

私は、かべ新聞を作ると聞いたとき、できるかな、できないかなとふあんでした。でも、やつてみたらのしかつたし、うまくできました。私はいま3年生なので、まだ3年あるけど、がんばらないと、6年生になつたとき、うまくできないからとおもつて、ママのおてつだいをしたりしてがんばっています。私が一番子ども会で楽しかったのは、ふくし大会です。なぜかといふと、みんながんばつて位になつたし、こむぎこのなかにあめがはついていて、それをくわえてダッショしました。そしてせんたくばさみにかかつていて、パンをまつろいかおのまとどるのが、とてもたのしかつたです。それをかべ新聞にしました。4年生になつても、いろんな行事にさんかしてみたいですね。



福祉とボランティア活動展

開明連区 新田子ども会

四年 国立 晴奈

十月十九日に、福祉とボランティア展に参加しました。今年が初めての参加で、何があるかワクワクしました。むずかしそうかと思ったけど、かんたんにできました。

工作でようかいウォッチ風メダルと時計を作りました。とても人気でたくさん的人が工作をしていました。むずかしそうかと思ったけど、かんたんにできました。

もうひとつは、わゴムロケットを作りました。わゴムの数を、一本から二本にしてみたらよく飛んで、わゴムが切れにくくなりました。

天上が高がつたので、思いつきり高く飛ばせて乐しかったです。



▲ 楽しい体験がいっぱいできたよ

会長・指導部長・指導者代表研修会

小信中島連区 南一子ども会
指導者 篓 君江

2月7日土曜日に尾西生涯
学習センターで開催された。
指導者代表研修会に参加させ
て頂きました。参加単子の指
導者が6分科会に分かれ、「一
年間を振り返り指導者として
感じたこと」について、ひと
ひとり感想を述べました。10人
前後の子ども会から200人以
上の子どもも会もあり、少ない
子どもも会からは、指導者や役員
が何回もやらなければいけな
かったり、多い子どもも会から
は、連絡の取り方が大変だつ
たり全員で何かをする事が難
しくボーリング大会でも午前
と午後に別れて行つたとの事
でした。近年では、親の都合
や習い事などで退会される方
も多く、子どものための子ども
も会が、後ろだてとなる親の
都合で入会されない事によ
り、地域の方に顔を覚えてても
思いました。一年間を振り返
つて、大変な事もありました
が、地域の人や親や子ども
交流がもてて良かった。どの
声が、多く私もそう感じてい
ました。最後に、私はジュニ
アリー

ターが単子でも活用できる事
を知らなかつたので、次の指
導者に伝えていき、ぜひ、活
用してもらいたいと思
いました。



▲ 次に繋がる研修会になりました

る事を改めて知り頭の下がる
思いです。

私自身が心掛けたのは、仕
事を持つお母さん方が多い中
で、省ける手間は省き負担を
減らしつつ、やるべき事はき
ちんとやるという事でした。

おかげ様で快く協力して下さ
る方ばかりで心強く活動する
事が出来ました。ありがとうございました。

ございました。

昨今、子ども達が犠牲になる
事件や事故が頻発しています。
地域の大人の目、差しのべる
手、声掛けが重要であると痛切
に感じます。子ども会のみなら
ず、地域全体で助け合える社会
の構築を願います。

分科会まとめ

良かつた点

- 多くの人と知り合う事ができ、役員同志仲良くなれた。
- 今まで接点のなかつた子どもが道で会つても話しかけてくれるようになった。
- 子ども会行事に参加する事の楽しさを知った。
- 指導者の頑張りは必ず子ども達に伝わっていると感じた。一緒に行事を楽しめた。

子ども会組織の役員は母親に限らず、父親でも良いという事を保護者に知つてもらう。地域との関係を密にして、子どもが安全に過ごせる環境作りに努める。

子ども会組織の役員は母親に限らず、父親でも良いという事を保護者に知つてもらう。地域との関係を密にして、子どもが安全に過ごせる環境作りに努める。

役員以外の保護者の協力を得る事が難しかつた。

他の子ども会活動の内容を知る事ができる場やホームページなどがあると参考になつて助かる。



私たちジュニアリーダーは小学六年生から高校二年生までのメンバーで活動している行

事に参加するほか、市内の子ども会行事を盛り上げに行つたりもします。人前で話すことは緊張するし、失敗してしまいますが日頃の練習の成果を發揮できるよう頑張っています。みなさんの子ども会でも是非私たちを呼んで下さい。

編集後記

一年間、色々な子ども会活動の原稿をお寄せいただき、ありがとうございました。(長谷川 光)

一年間いろいろと大変でしたがとても良い経験ができました。ありがとうございました。(保田 美紀)

子ども会の事を少しでも伝えられる様にがんばりました。ありがとうございました。(島田 浩美)

あつという間の一年で、素敵なメンバーに知り合えました。ありがとうございました。(松本美佐子)

楽しいメンバーに恵まれ、広報委員を無事終えることができました。ありがとうございました。(小島亜由子)



行事予定

- 一宮市子ども会指導者研修会
4月25日(土)
- 一宮市民会館

問題点

- 資源ゴミが減り、町内の収出、子ども会の存続等、それぞれの立場で悩みを抱えながらも解決への努力をされていました。又、児童育成協議会の方々が緑の下の力持ちとなり、私達を支えて下さっていました。
- 予算が少ない為、できる事が限られる。
- 地域との兼ね合いが難しい。

木曽川町連区 内割田子ども会
指導者 稲葉 友子

先日、「指導者代表研修会」に参加させて頂きました。各子ども会から代表者が集まり意見交換をし、今後の活動に生かすという内容でした。

財源の確保、次年度役員選出、子ども会の存続等、それぞれの立場で悩みを抱えながらも解決への努力をされていました。又、児童育成協議会の方々が緑の下の力持ちとなり、私達を支えて下さっていました。

最後に、私はジュニアリーダー